

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成22年2月25日(2010.2.25)

【公開番号】特開2008-183254(P2008-183254A)

【公開日】平成20年8月14日(2008.8.14)

【年通号数】公開・登録公報2008-032

【出願番号】特願2007-20226(P2007-20226)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

A 6 3 F 7/02 3 1 3

A 6 3 F 7/02 3 1 5 Z

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

【手続補正書】

【提出日】平成22年1月6日(2010.1.6)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技機設置手段に独立するように設置固定されることで遊技機列を構成し、

前記遊技機列に属する別の遊技機から送信される信号を受信可能であって、当該信号を受信した場合、変動演出に並行して大当りを期待させるための期待演出を実行するように構成され、

遊技球を遊技領域に発射する発射手段と、

前記遊技領域に向けて前記発射手段により発射された遊技球が入球可能な始動口と、

少なくとも前記変動演出を実行するための画像表示手段と、

遊技の進行を制御する主制御手段と、

前記主制御手段に配線接続され、当該主制御手段からの指示に基づいて演出制御を行う周辺制御手段と

を備えた遊技機であって、

前記主制御手段は、

前記始動口への入球を検出する入球検出手段と、

前記入球検出手段による入球の検出に基づき、前記内部的な抽選を行う抽選手段と、

前記変動演出のパターンである複数の変動パターンを記憶する変動パターン記憶手段と

、

前記抽選手段による抽選結果に応じ、前記変動パターン記憶手段から前記変動パターンを読み出し、当該変動パターンに基づく変動情報を前記周辺制御手段へ送出する変動情報送出手段と、

を少なくとも有し、

前記周辺制御手段は、

前記変動情報送出手段にて送出される前記変動情報に基づく変動演出を、前記画像表示手段を介して実行制御する画像表示制御手段と、

外部から送信される前記期待演出の実行を指示する演出指示信号を受信する信号受信手段と、

前記信号受信手段にて前記演出指示信号を受信した場合、前記内部の変動情報に基づく前記変動演出とは別に、外部からの前記演出指示信号に基づく前記期待演出を実行する演出実行手段と、

を少なくとも有することを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

前記演出指示信号は、内部的な抽選に当選した当選台から送信されてくる

ことを特徴とする請求項 1 に記載の遊技機。

【請求項 3】

前記演出指示信号は、内部的な抽選に当選した当選台から都度異なるタイミングで送信されてくる

ことを特徴とする請求項 2 に記載の遊技機。